



ワコインの受講回数に応じて特典あり
『シリーズ平成』
 【ワンコイン講座 一部紹介】

第1回 テーマ：高齢化と社会保障
**「社会保障の過去・現在・未来
 ～少子高齢化のインパクト」**
 No: 3112
 講師 兵庫大学・兵庫大学短期大学部 学長 河野 真
 日時 平成30年 11月 2日 (金) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 未曾有の少子高齢化に直面する今日の日本社会は、時代が平成を迎えるころからその準備を進めてきたはずでした。果たしてその成果は。これから私たちはどのような課題に取り組まなければならないのか。社会保障制度の変遷をたどりながら考察します。

第3回 テーマ：地震・噴火災害
**「災害からふりかえる平成
 ～共生の未来をかんがえる」**
 No: 3132
 講師 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科専任講師 宮本 匠
 日時 平成30年 11月 16日 (金) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 雲仙普賢岳の噴火にはじまり、阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして相次ぐ豪雨災害など、平成は数多くの災害に見舞われた時代でした。本講座では平成の災害をふりかえりながら、災害を乗り越えるために必要なことを考えます。

第4回 テーマ：ノーベル賞(自然科学)
**「ノーベル賞と日本型の科学研究
 ～江戸時代から平成まで
 湯川秀樹博士を中心に」**
 No: 3142
 講師 科学史研究家 安田女子大学文学部 非常勤講師 川和田 晶子
 日時 平成30年 11月 22日 (木) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 1901年に創設されたノーベル賞。1949年、日本人として初めて湯川秀樹博士が物理学賞を受賞しました。博士の研究とその影響や人脈を俯瞰し、江戸時代に始まり平成で花開いた、世界に通用する日本人の科学研究スタイルを考えます。

第5回 テーマ：国際関係
**「トランプ大統領とアメリカ外交の伝統
 ～翻弄される世界」**
 No: 3152
 講師 立命館大学国際関係研究科教授 中達 啓示
 日時 平成30年 11月 30日 (金) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 トランプ氏が歴代大統領中でも特異な個性を有する人物であることは言を俟たないでしょう。しかし、その振る舞いが個性的であるのに対して、政策の方向性は孤立主義に代表される米外交の一系譜上に位置付けられるものといえます。その意味ではトランプ外交にそれほど独自性はなく、日本にとって彼に連なる米外交の系譜を理解することが適切な対応の鍵となります。

第6回 テーマ：兵庫県経済
**「兵庫県経済の構造変化と行方
 ～阪神・淡路大震災からの
 再生を踏まえて」**
 No: 3162
 講師 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科教授 加藤 恵正
 日時 平成30年 12月 7日 (金) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 平成7年に発生した阪神淡路大震災は地域経済にこれまで予想もしなかった災禍をもたらしました。本講義では、兵庫経済のその後を推移、さらにはこうした「ショック」がもたらした変化を多様な角度から検討することを目的としています。

第8回 テーマ：兵庫県政
**「兵庫県政の平成史
 ～阪神淡路大震災からの創造的
 復興と21世紀の新兵庫づくり」**
 No: 2082
 講師 元兵庫県理事 井筒 紳一郎
 日時 平成30年 12月 21日 (金) 18:00~19:30
 受講料 500円
 講座内容 兵庫県政の系譜を整理した上で、4期15年の貝原県政、5期17年目に入った現井戸県政の理念や目標、政策の基調について、一貫して県政諸施策の企画立案、総合調整に携わった政策スタッフの立場から、人となりやエピソードなども織り交ぜながら紹介します。

エクステンションカレッジ開設5周年企画 兵庫大学ワンコイン講座		【分類】		政治・経済・政策 社会・文化・歴史 地域		■受講料 500円/1講座 ■要事前申込 ■開講時間 18:00~19:30	
開講日	講師/所属	講座コード	テーマ	タイトル(副題)	講座趣旨		
平成30年11月	2 金 河野 真 (兵庫大学・兵庫大学短期大学部 学長)	3112	高齢化と社会保障	『社会保障の過去・現在・未来』 ～少子高齢化のインパクト～	未曾有の少子高齢化に直面する今日の日本社会は、時代が平成を迎えるころからその準備を進めてきたはずでした。果たしてその成果は。これから私たちはどのような課題に取り組まなければならないのか。社会保障制度の変遷をたどりながら考察します。		
	8 木 三宅 伸二 (兵庫大学現代ビジネス学部 教授)	3122	税制	『消費税とは一体何なのか?』 ～消費税の税制上の位置付けと問題点～	消費税の導入当時の日本の財政状況を踏まえた上で、なぜ、消費税が導入されたのか、また、当時、よく言われた所得・資産・消費のバランスのとれた課税とは一体何かなどの点について、基幹税である所得税と対比しつつ消費税の姿を明らかにしてみたい。		
	16 金 宮本 匠 (兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科専任講師)	3132	地震・噴火災害	『災害からふりかえる平成』 ～共生の未来をかんがえる～	雲仙普賢岳の噴火にはじまり、阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして相次ぐ豪雨災害など、平成は数多くの災害に見舞われた時代でした。本講座では平成の災害をふりかえりながら、災害を乗り越えるために必要なことを考えます。		
	22 木 川和田 晶子 (科学史研究家・安田女子大学文学部非常勤講師)	3142	ノーベル賞(自然科学)	『ノーベル賞と日本型の科学研究』 ～江戸時代から平成まで 湯川秀樹博士を中心に～	1901年に創設されたノーベル賞。1949年、日本人として初めて湯川秀樹博士が物理学賞を受賞しました。博士の研究とその影響や人脈を俯瞰し、江戸時代に始まり平成で花開いた、世界に通用する日本人の科学研究スタイルを考えます。		
	30 金 中達 啓示 (立命館大学国際関係研究科教授)	3152	国際関係	『トランプ大統領とアメリカ外交の伝統』 ～翻弄される世界～	トランプ氏が歴代大統領中でも特異な個性を有する人物であることは言を俟たないでしょう。しかし、その振る舞いが個性的であるのに対して、政策の方向性は孤立主義に代表される米外交の一系譜上に位置付けられるものといえます。その意味ではトランプ外交にそれほど独自性はなく、日本にとって彼に連なる米外交の系譜を理解することが適切な対応の鍵となります。		
12月	7 金 加藤 恵正 (兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科教授)	3162	兵庫県経済	『兵庫県経済の構造変化と行方』 ～阪神・淡路大震災からの再生を踏まえて～	平成7年に発生した阪神淡路大震災は地域経済にこれまで予想もしなかった災禍をもたらしました。本講義では、兵庫経済のその後を推移、さらにはこうした「ショック」がもたらした変化を多様な角度から検討することを目的としています。		
	14 金 松田 信樹 (兵庫大学生涯福祉学部 准教授)	3172	若者	『平成生まれの青年の心模様』 ～「ゆとり世代」・「さとり世代」と呼ばれる若者の心理～	平成元年生まれの人が30歳を迎えようとしています。30歳といえば、青年期を過ぎて成人として社会生活を歩み始める頃です。「ゆとり世代」や「さとり世代」などと称されることもある平成生まれの青年の心理的特徴に迫りたいと思います。		
	21 金 井筒 紳一郎 (元兵庫県理事)	2082	兵庫県政	『兵庫県政の平成史』 ～阪神淡路大震災からの創造的復興と21世紀の新兵庫づくり～	兵庫県政の系譜を整理した上で、4期15年の貝原県政、5期17年目に入った現井戸県政の理念や目標、政策の基調について、一貫して県政諸施策の企画立案、総合調整に携わった政策スタッフの立場から、人となりやエピソードなども織り交ぜながら紹介します。		
平成31年1月	11 金 金子 哲 (兵庫大学共通教育機構 構教授)	3182	カルチャー	『オタク文化の隆盛からマイルドヤンキー文化の全盛へ』 ～消費されるマイナー文化の大衆化～	闇市テイスト漂う東京秋葉原を聖地として、オタク文化が隠花植物のように開花しました。アキバが整備され、その中心はドン・キホーテとAKB劇場になりました。オタク文化がクール・ジャパンの有カオンテンツと喧伝される中で、真の力を失いました。オタク達は社会の表面から消え、地元族が全盛となりました。この文化現象を、社会構造変化から考察します。		
	17 木 池本 廣希 (いなみ野ため池ミュージアム運営協議会・副会長)	2092	ため池	『ため池が支える地域づくりとその課題』 ～はりまのため池は無用の長物か? 無用の用か?～	平成の豪雨や地震によるため池決壊からため池への関心が高まっています。ため池は無用の長物か? 無用の用か? ため池王国はありますか。それだけに、その素朴な問いかけから平成30年の経過の中で、地域の農業・地域コミュニティの変遷を俯瞰し、新しい時代に向けて始まっている地域づくりの未来を展望します。		
	25 金 中本 淳 (兵庫大学現代ビジネス学部専任講師)	3192	財政危機	『平成の財政』 ～財政健全化への闘い～	特別国債からの脱却を果たした平成2年。しかし、平成半ばには国債発行水準はGDP比で世界一となり、歴史的にも例のない規模にまで膨らみ続けています。その推移を学び、財政の今後を考えてみませんか。		
2月	1 金 本多 彩 (兵庫大学共通教育機構 准教授)	1232	宗教	『平成と宗教』 ～人は何を求めていたのか、求めているのか～	平成の30年間、靈感商法、カルト、テロが人々に衝撃を与えました。近年は終活やマインドフルネスが盛んになっています。平成の宗教(的)事象を振り返り、それらと平成を生きる人との関係を考えてみたいと思います。		

エクステンションカレッジ開設5周年企画 兵庫大学ワンコイン講座		【分類】政治・経済・政策 社会・文化・歴史 地域	■受講料 500円/1講座 ■要事前申込 ■開講時間 18:00~19:30		
『シリーズ平成』					
開講日	講師/所属	講座コード	テーマ	タイトル(副題)	講座趣旨
平成31年2月	8 金 橋本 尚史 (兵庫大学現代ビジネス学部准教授)	3202	バブル経済と金融	『バブル経済と金融』 ～バブル経済とは何だったのか?今後の金融の行方は?～	平成の30年間では、平成元年の12月29日の大納会で日経平均株価が38915円を付けました。その後のバブル崩壊による株価の凋落は知ってのとおりです。本講義では、金融の視点から平成の30年間と今後の行方について考えます。
	15 金 李 良姫 (兵庫大学現代ビジネス学部教授)	1242	観光	『観光を通して平成を見る』 ～兵庫県のインバウンド観光動向～	観光は、経済効果のみならず、社会・文化・政治とも深い関わりを持ちます。講座では、観光を通して平成という時代を考えます。とりわけ、インバウンド観光動向を通じて兵庫県の過去と現在を分析し、未来を予想します。
	22 金 岩坂 純一郎 (加古川市文化連盟副会長)	2102	加古川市の平成史	『平成時代30年の加古川市』 ～民・学・官の30年の関係を振り返る～	元号「平成」の時代30年とはどのような時代であったのかの評価には、もう少し時間の経過が必要でしょう。今回は加古川市内の出来事と日本の世相をピックアップすることにより、評価を下す際の素材を考えようとするものです。
3月	1 金 石原 敬子 (兵庫大学現代ビジネス学部教授)	1252	規制緩和	『規制改革について考える』 ～市場の力を活かす取り組みと課題～	1990年代以降、航空、電力等さまざまな分野での規制が見直され、消費者の利益を守る制度・政策が強化されました。規制改革が目指すもの、市場経済における競争の意味、政府の役割について考察し、これからの経済社会を展望します
	8 金 有本章 (兵庫大学高等教育研究センター長・教授)	1262	大学と教育改革	『大学と教育改革』 ～R-T-Sネクサス(研究・教育・学修統合)の可能性～	近代大学の教育改革の焦点はフンボルト理念(R-T-Sネクサス)の実現です。その先進国を中心に改革が行われている最中です。こうした国際比較の中で今や「教育の質保証」が懸案となっている日本の大学の事態に迫ります。
	15 金 田端 和彦 (兵庫大学・兵庫大学短期大学部 副学長)	3212	東京一極集中	『東京一極集中は是か非か』 ～バブル経済から地方創生まで～	バブル経済の時代、金融を中心に東京への一極集中が加速、グローバル化で製造業の空洞化が進むと東京圏の一人勝ち、地方消滅の危機が。地方分権や開発政策を踏まえながら地方創生へと至る平成の時代を振り返ります。
	22 金 吉原 恵子 (兵庫大学生涯福祉学部教授)	3222	男女共同参画・女性活躍	『男女共同参画社会のこれから』 ～多様性と持続可能性のゆくえ～	女性の地位向上のための世界的動きを受け、日本が男女共同参画社会基本法までにたどり着いたのは平成になってからでした。ジェンダーや男女共同参画の考え方は浸透してきたのでしょうか。男女の問題を「多様性」と「持続可能性」という大きな潮流のなかで捉え直します。
	12 金 高野 敦子 (兵庫大学生涯福祉学部教授)	3232	ICT	『ICTの進歩を通して見る平成史』 ～情報化の進展は私たちに何をもたらしたか～	平成において「情報化」は、最も急激に変化した領域の1つ。パソコン、インターネット、スマートフォンと次々と新しいメディアが生まれ、私たちの生活をえてきた様子を振り返りつつ、そこから育ったAIやIoTが、私たちの働き方、教育観、そして価値観をもどのように変えようとしているのか考えます。
4月	18 木 斎藤 正寿 (兵庫大学生涯福祉学部准教授)	3242	ASEANの激動	『ASEANの激動』 ～この30年で、いかにして東南アジア諸国はASEANへと変わっていったか～	今や東南アジアといえばASEANの国々というイメージが定着していますが、平成が始まった頃には、東南アジア諸国の半分はASEANに加盟しておらず、肝心のASEANも設立条約さえも「半人前」の国際組織でした。冷戦終結という国際環境の変化を契機としたASEANの急成長の30年を振り返りたいと思います。

申込方法

■下記のいずれかの方法で申込を行ってください。

- ホームページ** 本学ホームページ上の「エクステンション・カレッジ」メニューから専用申込フォームから必要事項をご入力の上、お申込ください。
- 電話** スタッフが申込必要事項をお伺いします。
- FAX** 下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込ください。

■申込手順

受講申込

開講1週間前を目処に
受講票を送付します。

講座日には受講票をお持ちのうえ、会場へ直接お越しください。

- 申込受付期間 開講初日の2日前まで、先着順で受付します。申込は定員に達した段階で締め切ります。
- 受講料について 受講料は当日会場にて徴収します。

2018年度(後期)兵庫大学

エクステンション・カレッジ 申込書

FAX 079-427-9897

申込日	平成 年 月 日	会員番号 ※会員のみ記入	
氏名	(フリガナ)	性別	生年月日
		<input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 男	西暦 年 月 日
住所	〒 -		
連絡先	TEL		携帯電話
	FAX		E-mail
所属	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 本学学生 <input type="checkbox"/> 本学教職員 <input type="checkbox"/> 本学卒業生 <input type="checkbox"/> いなみ野学園(在学生/卒業生)		
受講歴	エクステンション・カレッジの受講は(<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 受けたことがある)		
一括申込	<input type="checkbox"/> 「シリーズ平成」を全て申し込みます(全21講座) 申込特典/オリジナルグッズ		
個別申込	講座番号	講座名	受講料

エクステンション・カレッジ会員に入会しますか? はい いいえ

◆エクステンション・カレッジ会員(年会費 2,000円)

- 特典① 講座の受講料500円引き(ワンコイン講座も対象、特別講座など一部講座を除く) ※他の割引制度との併用不可
- 特典② オリジナルグッズプレゼント など

※ご記入いただきました個人情報は、兵庫大学エクステンション・カレッジの受講者管理以外の目的に使用いたしません。

【お問合せ先】 兵庫大学 エクステンション・カレッジ

〒675-0195 加古川市平岡町新在家2301
 TEL:079-427-9966 FAX:079-427-9897
 ホームページ: <http://www.hyogo-dai.ac.jp/research/extension/>
 facebook: <https://www.facebook.com/ec.hyogodai>

受付対応時間

9時~17時(土曜日は16:30まで。日曜・祝日は除きます)

Access

徒歩

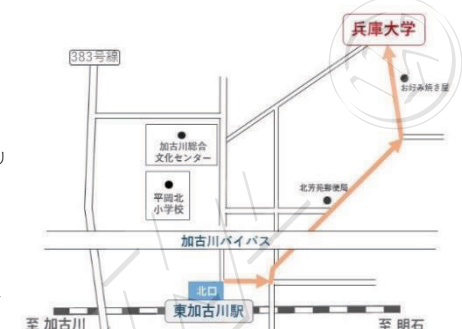
JR東加古川駅北側出口より

12分

車

加古川バイパス

加古川東ランプより 4分



他にもワンコイン
講座があります!

『栄マネ健康教室』 ※要事前申込

—自分の体をチェックして元気に過ごそう!—

講師 内田 亨 兵庫大学栄養マネジメント学科 教授(医師)
 増村 美佐子 兵庫大学栄養マネジメント学科 教授(管理栄養士)
 前田 典子 兵庫大学栄養マネジメント学科 講師(管理栄養士)

日時 H30年 10/20 11/17 12/8 土曜日 10:00~12:00

受講料 500円/回
 会場 兵庫大学
 第1回 生活習慣病について(講義・簡単な健康診断)
 第2回 理想的な食生活について(調理実習)
 第3回 体の変化を確認しよう!(講義・簡単な健康診断)